

**2027年3月期 第2四半期
決算報告資料**

松井証券株式会社

2026年10月28日

INDEX

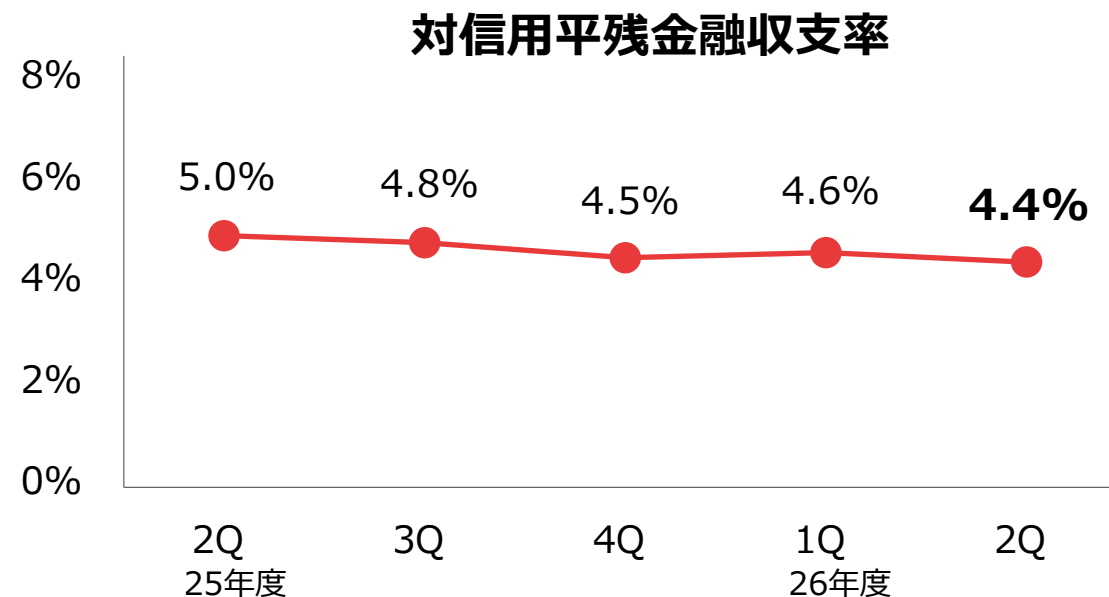
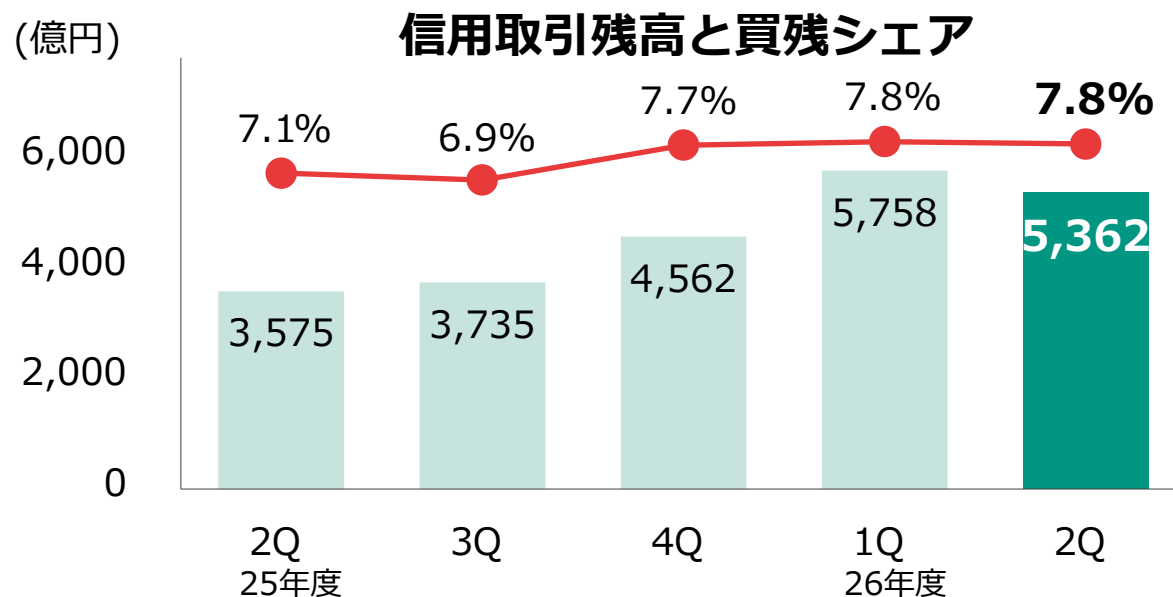
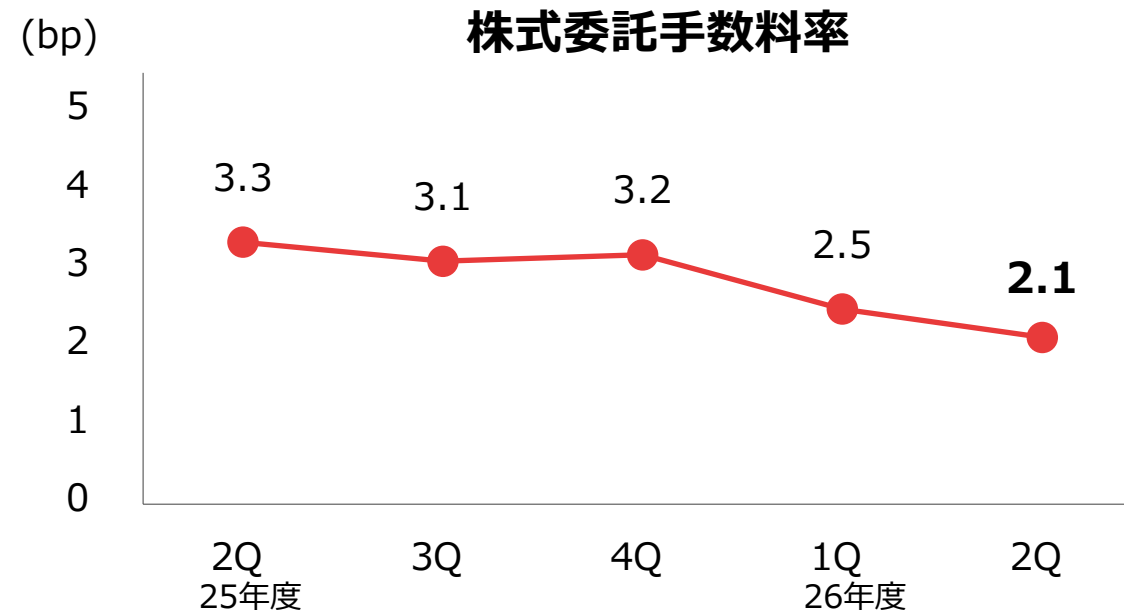
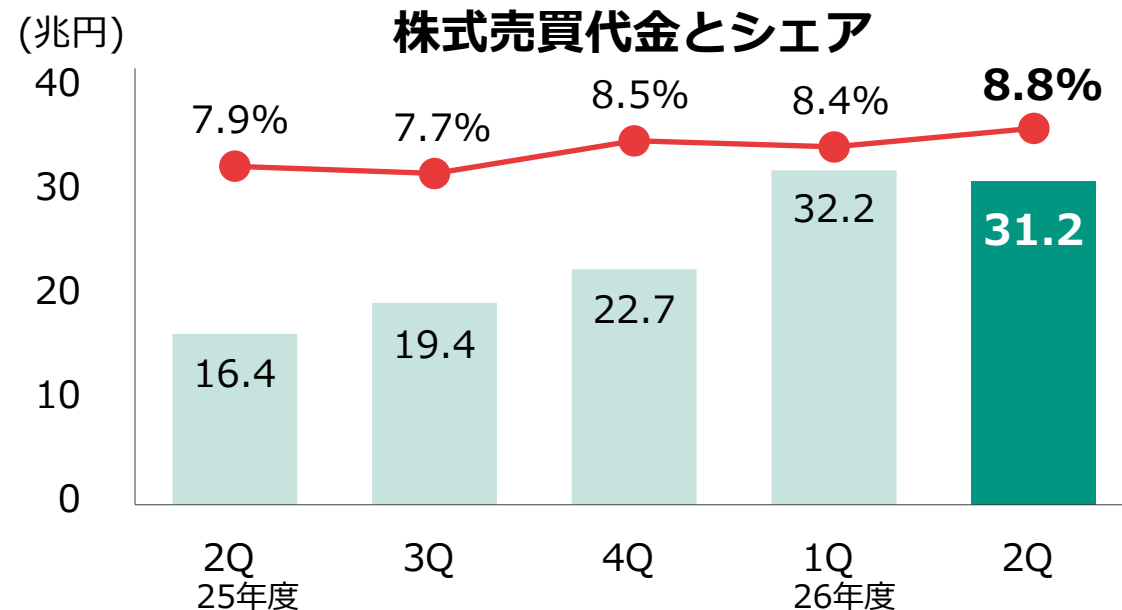
01 決算の状況

02 ビジネスの状況

03 経営戦略・取組み施策

Appendix

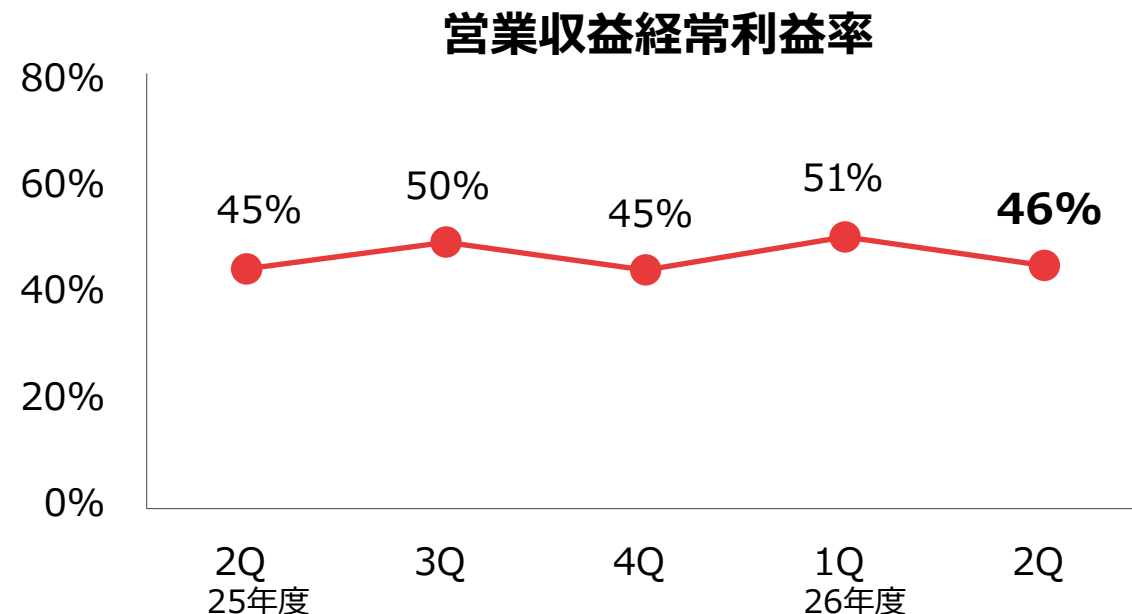
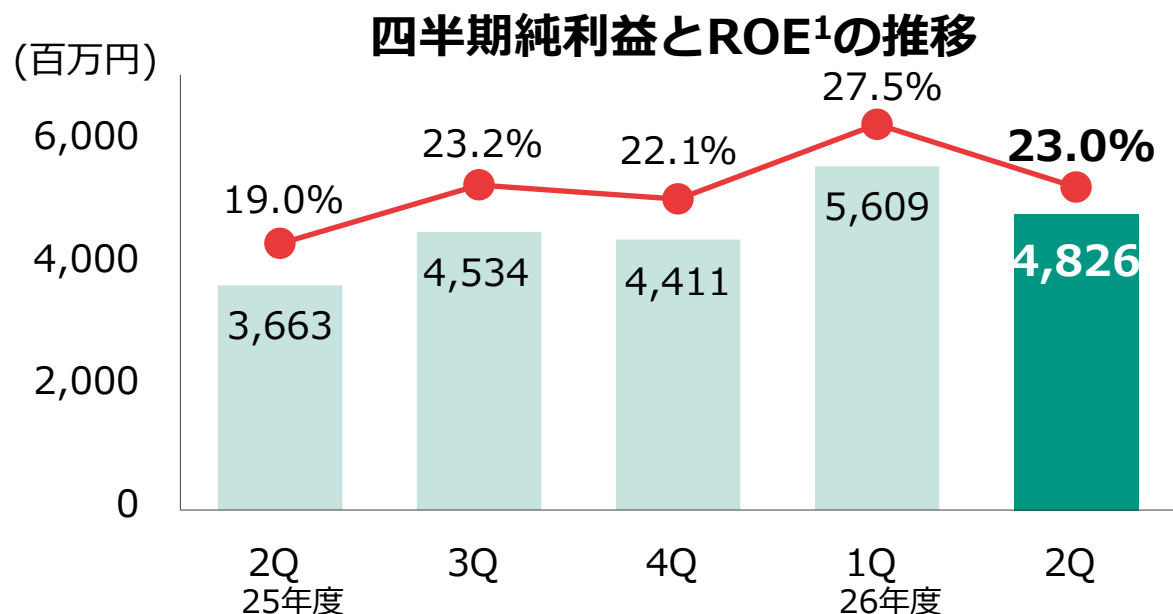
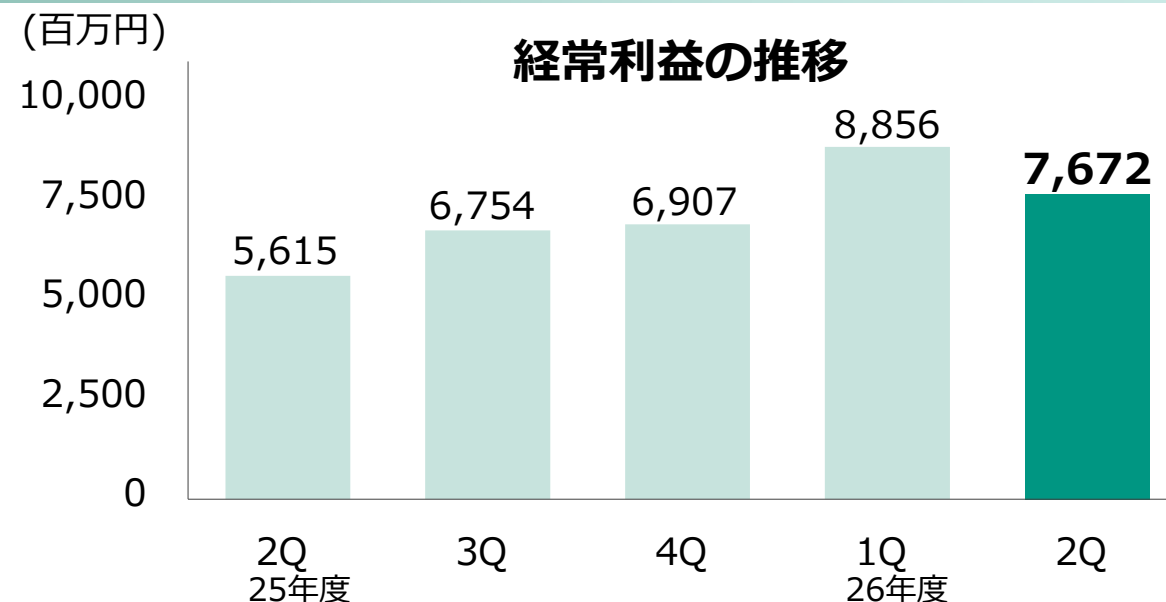
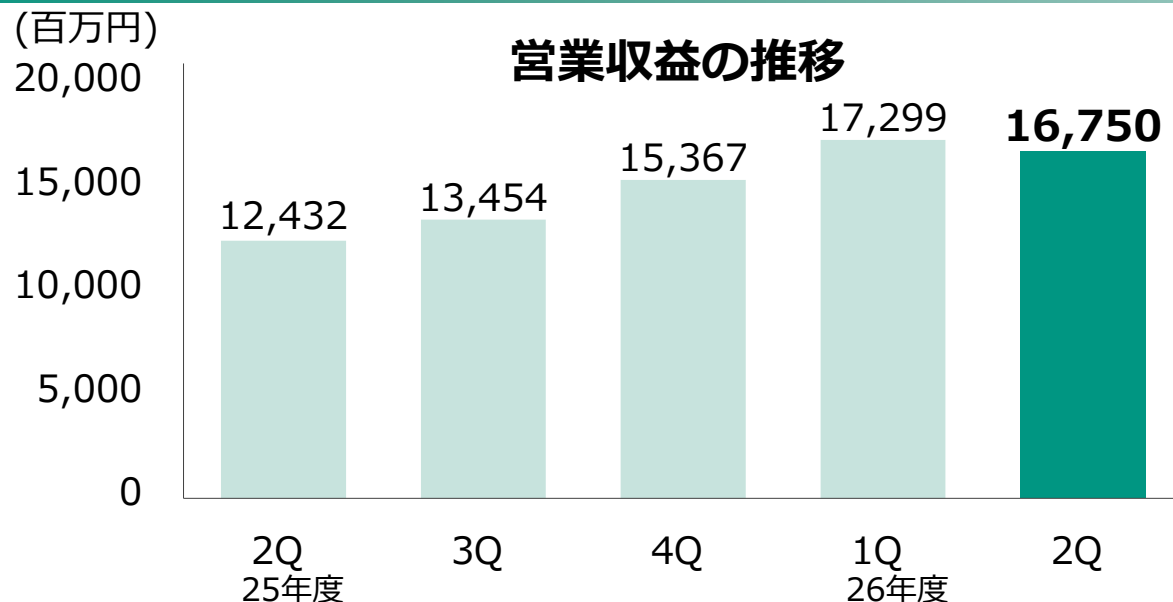
ビジネスの概況



決算の概況

MATSUI

松井証券



注1：ROEは各四半期毎に年換算して算出

決算の状況

27年3月期2Qの業績（前年同期比）①

営業収益は**340億円**（前年同期比**43%増**）

経常利益は**165億円**（同**63%増**）、当期純利益は**104億円**（同**60%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q(6ヶ月)	27年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
営業収益	23,839	34,048	43%
純営業収益	22,323	30,858	38%
販管費	12,060	14,374	19%
営業利益	10,263	16,484	61%
経常利益	10,152	16,528	63%
当期純利益	6,535	10,435	60%
営業収益経常利益率	43%	49%	-
当社株式売買代金（兆円）	31.7	63.3	100%
当社信用取引平残（億円）	3,337	5,145	54%

27年3月期2Qの業績（前年同期比）②

受入手数料は**161億円**（前年同期比**42%増**）
金融収支は**117億円**（同**48%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q(6ヶ月)	27年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
受入手数料	11,347	16,109	42%
委託手数料	10,819	15,421	43%
株式・ETF	10,314	14,960	45%
先物・オプション	505	461	-9%
その他	527	688	30%
トレーディング損益	3,054	3,005	-2%
金融収支	7,922	11,735	48%
金融収益	9,438	14,925	58%
金融費用	1,516	3,190	110%
純営業収益	22,323	30,858	38%
当社株式売買代金（兆円）	31.7	63.3	100%
当社信用取引平残（億円）	3,337	5,145	54%

27年3月期2Qの業績（前年同期比）③

販管費は**144億円**（前年同期比**19%増**）

（単位：百万円）

	26年3月期2Q(6ヶ月)	27年3月期2Q(6ヶ月)	前年同期比
取引関係費	3,773	4,936	31%
取引所・協会費	872	1,257	44%
通信・運送費	709	712	1%
広告宣伝費	1,575	2,056	31%
人件費	2,359	2,580	9%
不動産関係費	608	767	26%
事務費	3,065	3,559	16%
減価償却費	1,830	1,916	5%
租税公課	270	400	48%
貸倒引当金繰入	0	23	-
その他	155	194	25%
販管費合計	12,060	14,374	19%

27年3月期2Qの業績（直前四半期比）①

営業収益は**168億円**（直前四半期比**3%減**）

経常利益は**77億円**（同**13%減**）、当期純利益は**48億円**（同**14%減**）

（単位：百万円）

	27年3月期1Q	27年3月期2Q	直前Q比
営業収益	17,299	16,750	-3%
純営業収益	15,885	14,973	-6%
販管費	7,123	7,251	2%
営業利益	8,763	7,722	-12%
経常利益	8,856	7,672	-13%
当期純利益	5,609	4,826	-14%
営業収益経常利益率	51%	46%	-
当社株式売買代金（兆円）	32.2	31.2	-3%
当社信用取引平残（億円）	4,944	5,343	8%

27年3月期2Qの業績（直前四半期比）②

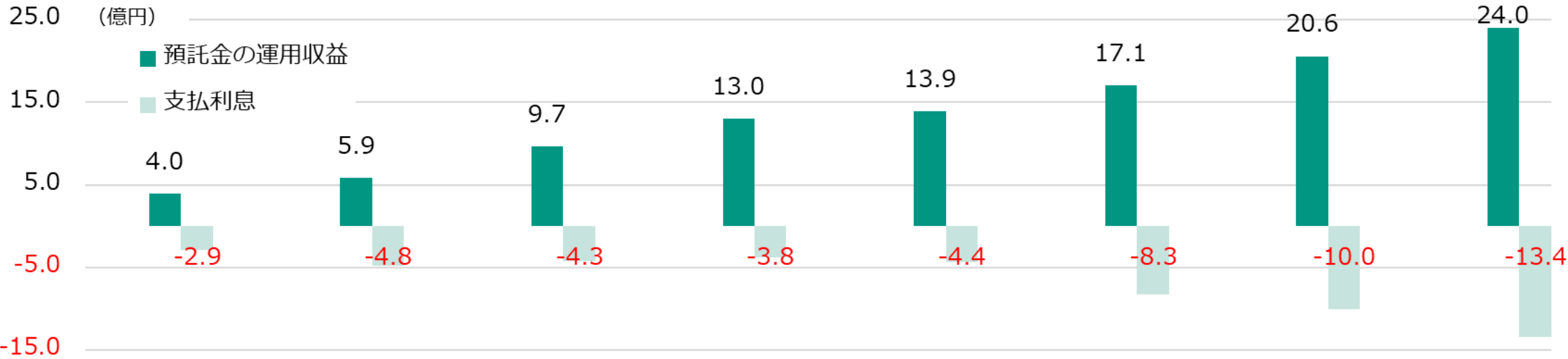
受入手数料は**73億円**（直前四半期比**16%減**）
金融収支は**60億円**（同**4%増**）

（単位：百万円）

	27年3月期1Q	27年3月期2Q	直前Q比
受入手数料	8,765	7,343	-16%
委託手数料	8,440	6,981	-17%
株式・ETF	8,194	6,766	-17%
先物・オプション	245	215	-12%
その他	326	362	11%
トレーディング損益	1,366	1,639	20%
金融収支	5,748	5,986	4%
金融収益	7,162	7,763	8%
金融費用	1,414	1,777	26%
純営業収益	15,885	14,973	-6%
当社株式売買代金（兆円）	32.2	31.2	-3%
当社信用取引平残（億円）	4,944	5,343	8%

預託金の増加と金利の上昇により運用収益が増加 支払利息も増加するものの収支は拡大

注) 運用収益・支払利息は四半期の数値
その他は、四半期末の数値



	2024/12	2025/3	2025/6	2025/9	2025/12	2026/3	2026/6	2026/9
預託金	6,612	6,213	6,724	7,744	7,739	7,490	7,665	7,409
借入金	2,696	3,139	2,726	2,335	2,684	3,708	4,959	4,458

27年3月期2Qの業績（直前四半期比）③

販管費は**73億円**（直前四半期比**2%増**）

（単位：百万円）

	27年3月期1Q	27年3月期2Q	直前Q比
取引関係費	2,443	2,493	2%
取引所・協会費	641	617	-4%
通信・運送費	358	354	-1%
広告宣伝費	995	1,061	7%
人件費	1,289	1,291	0%
不動産関係費	361	406	13%
事務費	1,743	1,815	4%
減価償却費	941	975	4%
租税公課	217	183	-16%
貸倒引当金繰入	25	△ 2	-
その他	103	91	-12%
販管費合計	7,123	7,251	2%

自己資本規制比率

現在の事業を支える上で、十分な規模の自己資本が積みあがっており
現状における適正な水準を達成している

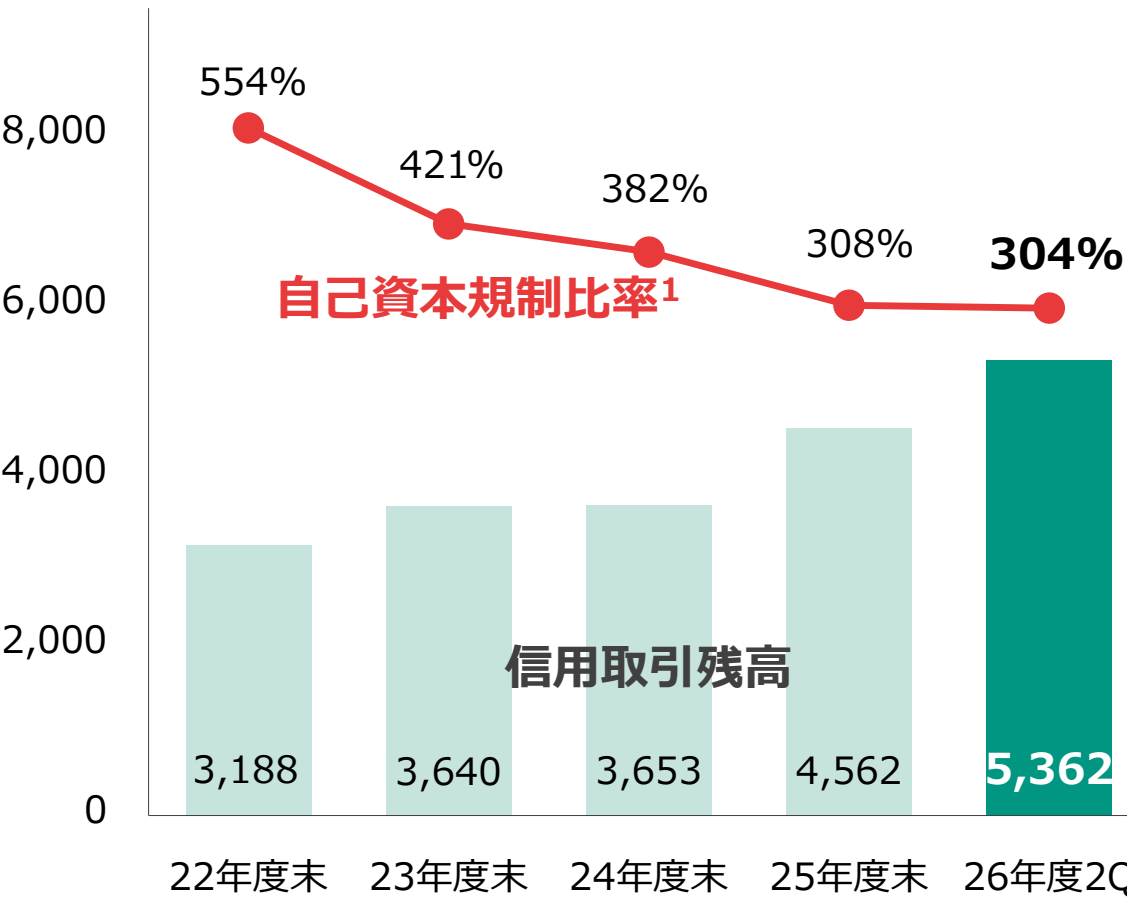
自己資本規制比率（2026年9月末）

(億円)

(単位：百万円)

基本的項目		(A)	76,834
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等		2,935
	金融商品取引責任準備金等		7,120
	一般貸倒引当金		26
	計	(B)	10,081
控除資産		(C)	27,793
固定化されていない自己資本		(A) + (B) - (C)	(D) 59,122
リスク相当額	市場リスク相当額		145
	取引先リスク相当額		12,499
	基礎的リスク相当額		6,771
	計	(E)	19,416
自己資本規制比率		(D)/(E)	304%

信用取引残高と自己資本規制比率の推移



※ 自己資本規制比率は社外流出後

注1：オンライン証券5社の自己資本規制比率の平均は251%（2026年6月末時点）

2027年3月期の中間配当は1株あたり**28円**

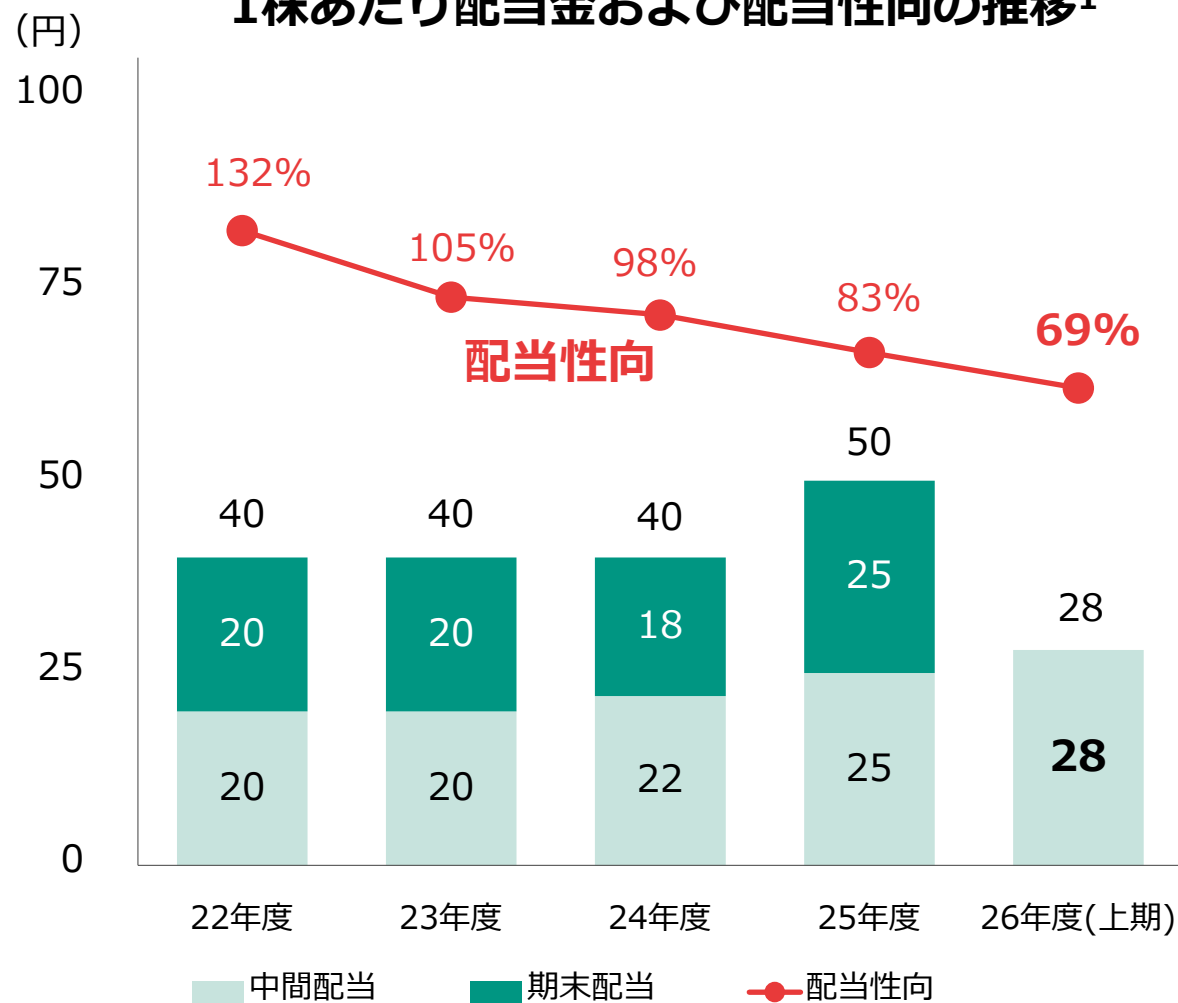
2027年3月期の中間配当

- 中間配当 : 1株あたり**28円**
- 配当性向 : 69%
- ROE : 24.8%

配当政策の基本方針

- 配当性向 : 70%以上

1株あたり配当金および配当性向の推移¹



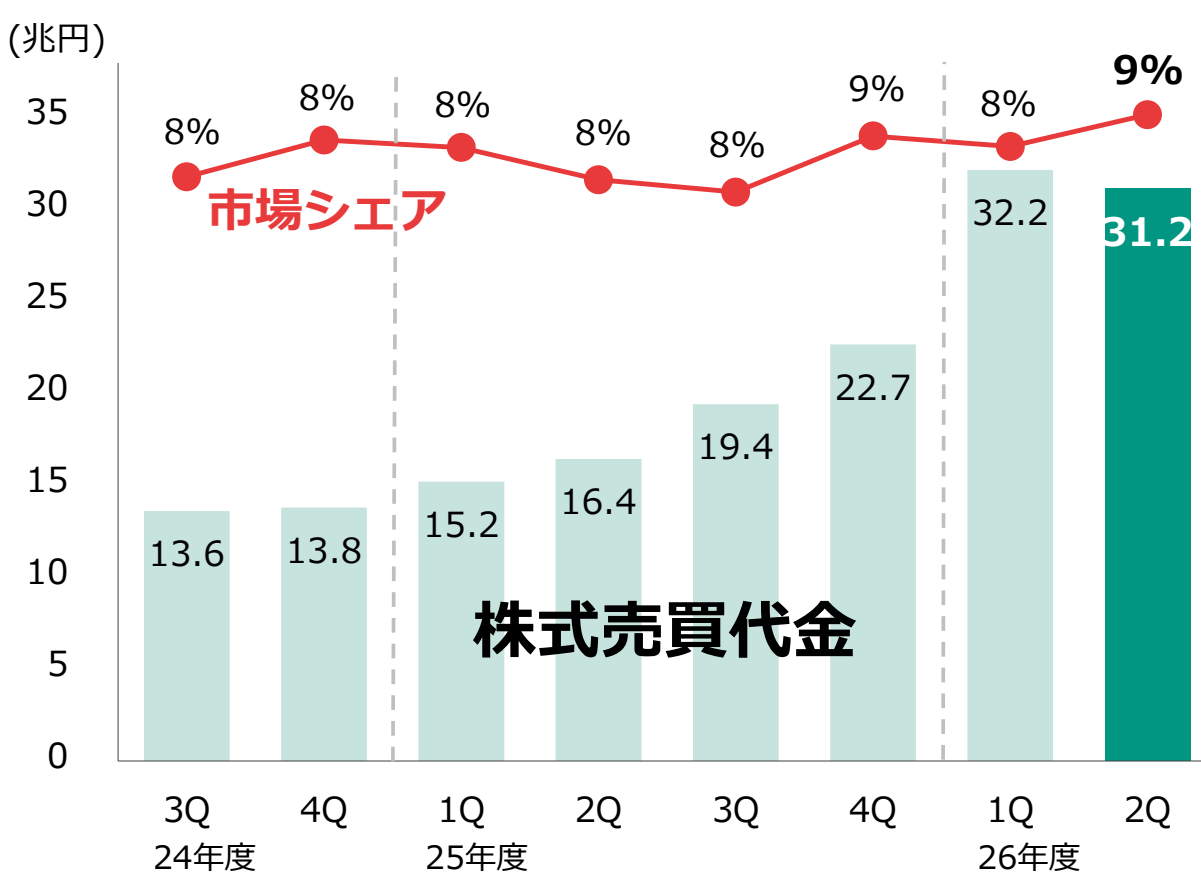
注1：配当性向は普通配当に対する実績

ビジネスの状況

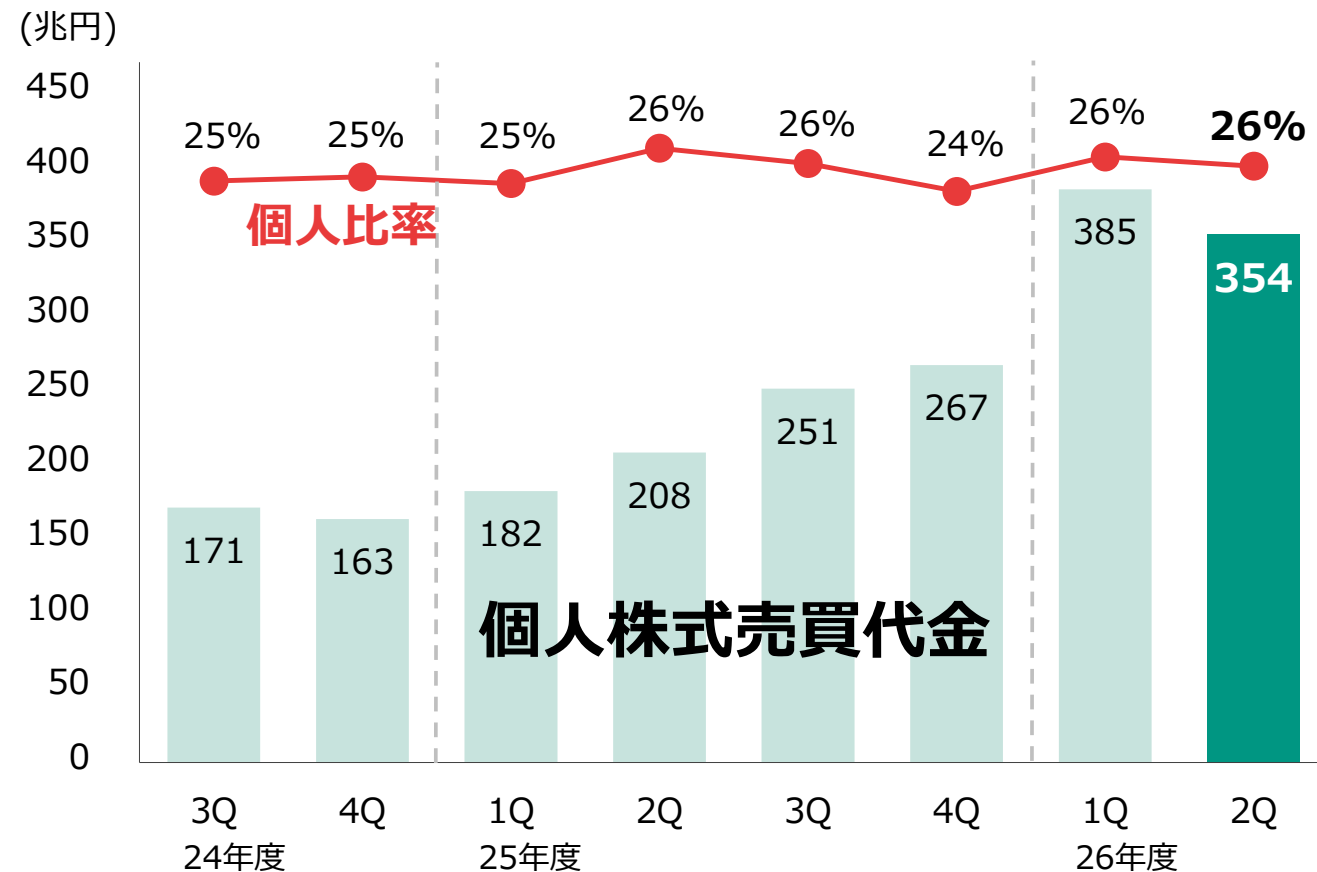
株式売買代金

当社の市場シェアは **9%**

株式売買代金と市場シェア



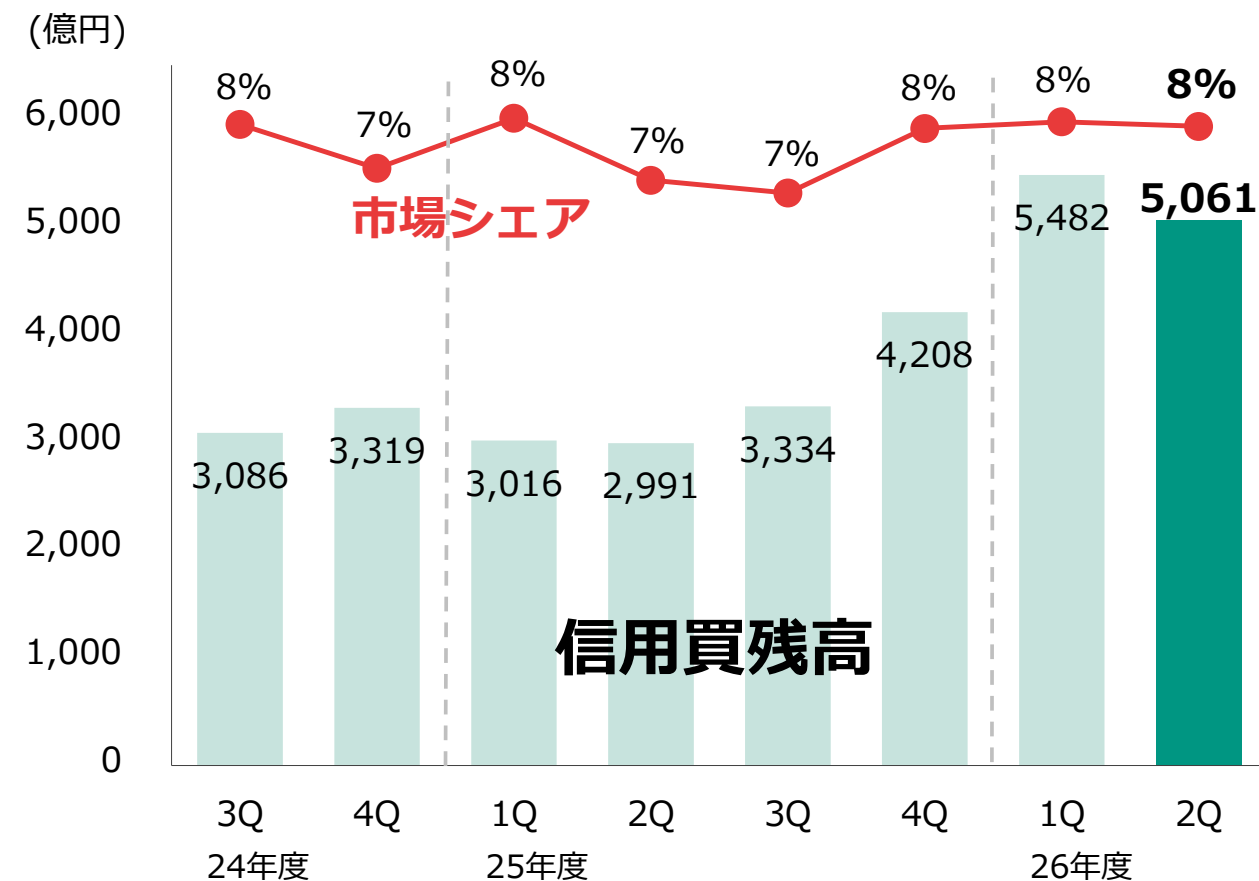
個人株式売買代金¹と個人比率



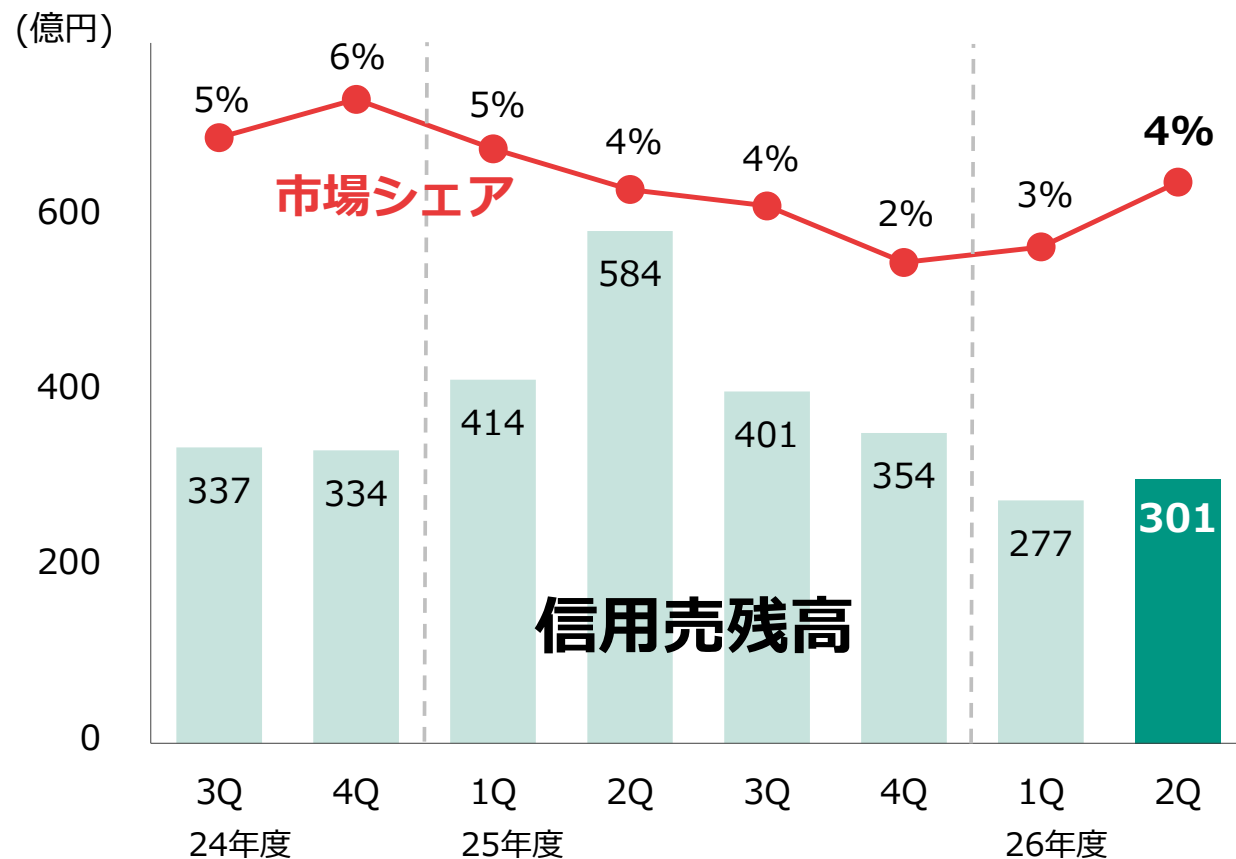
信用取引残高

当社の市場シェアは、買残高 **8%**、売残高 **4%**

買残高と市場シェア

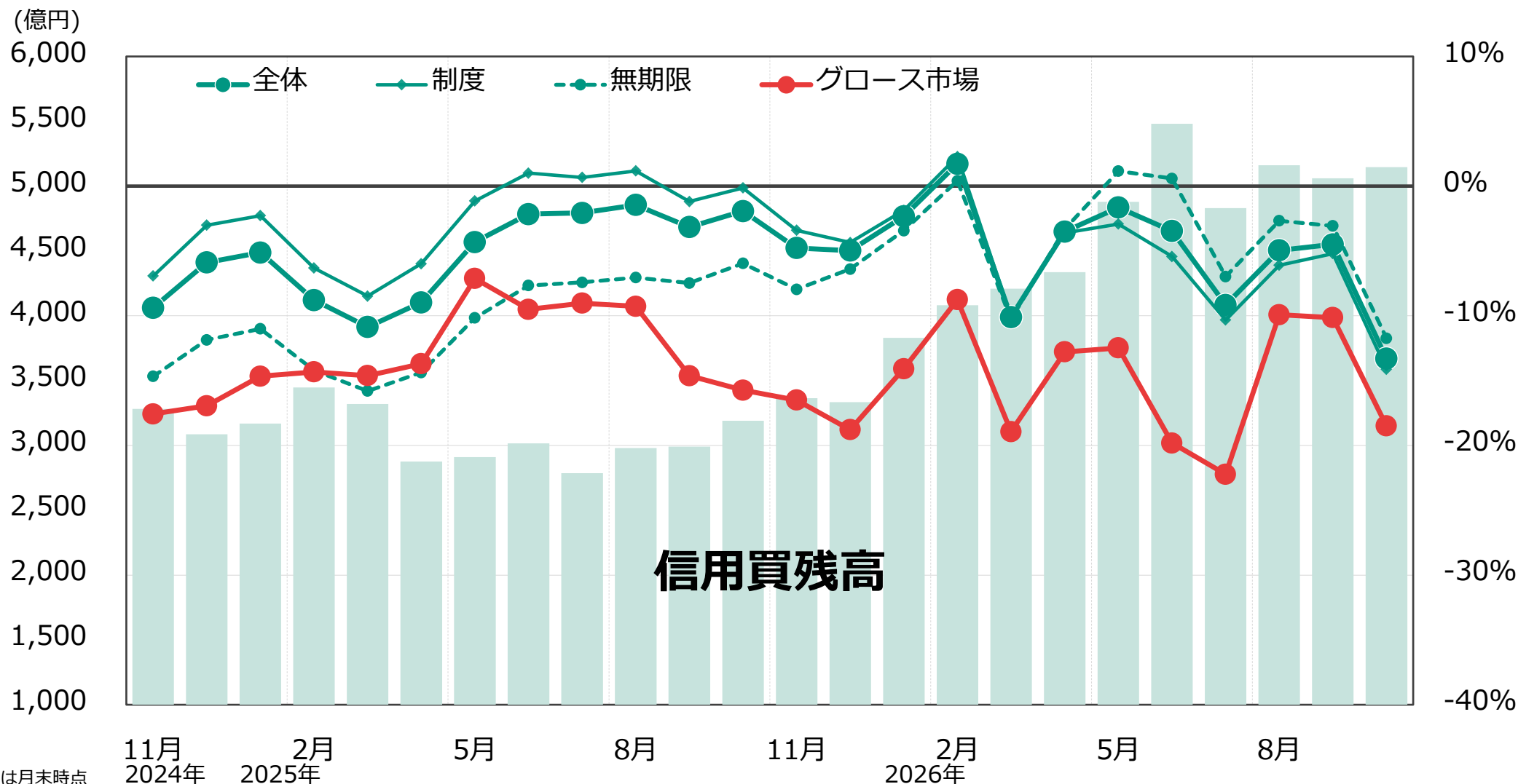


売残高と市場シェア



信用取引買残高に対する評価損益率

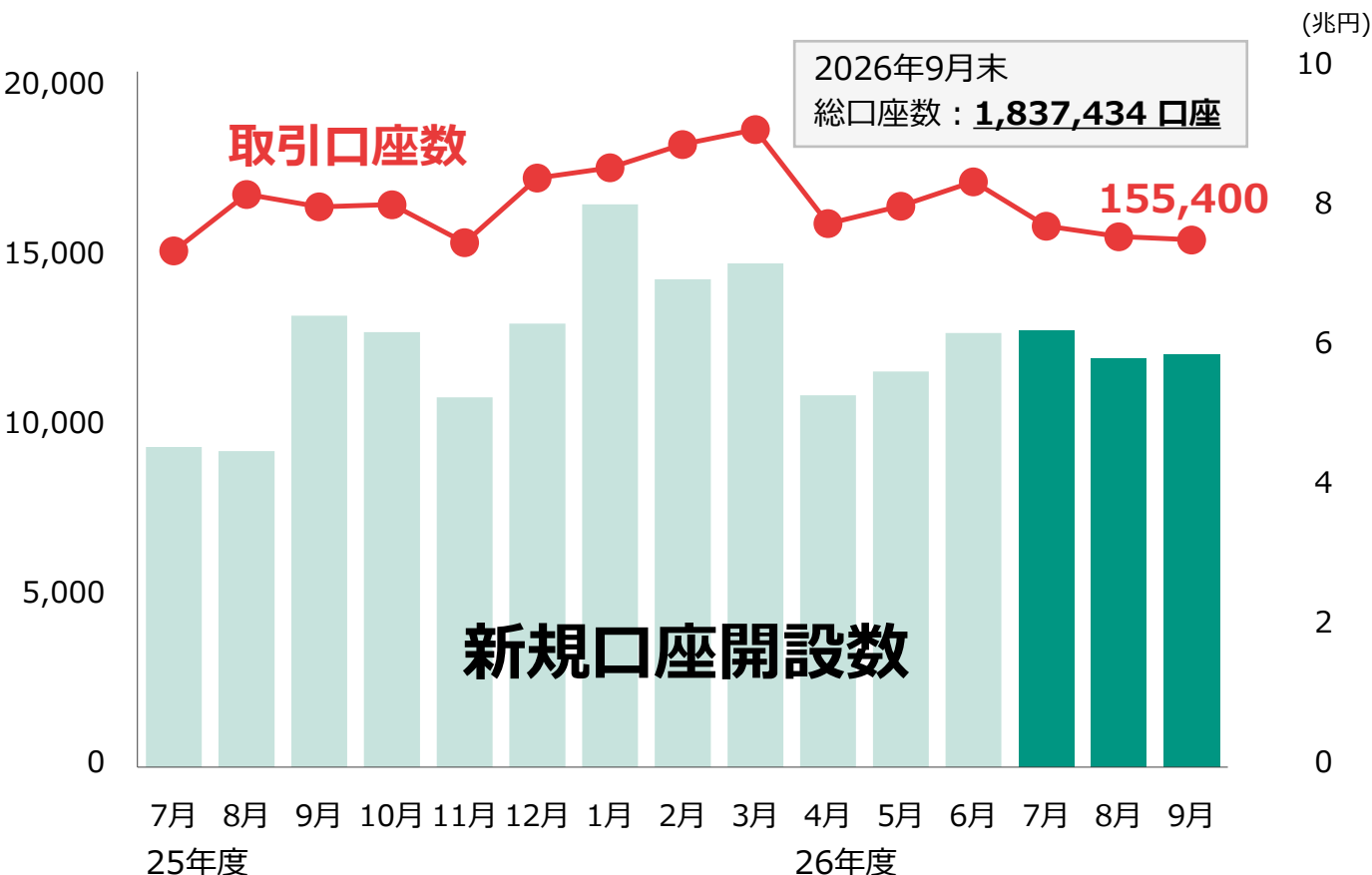
10月22日時点の評価損益率（全体）は **-13.3%**
グロース市場における評価損益率は **-18.5%**



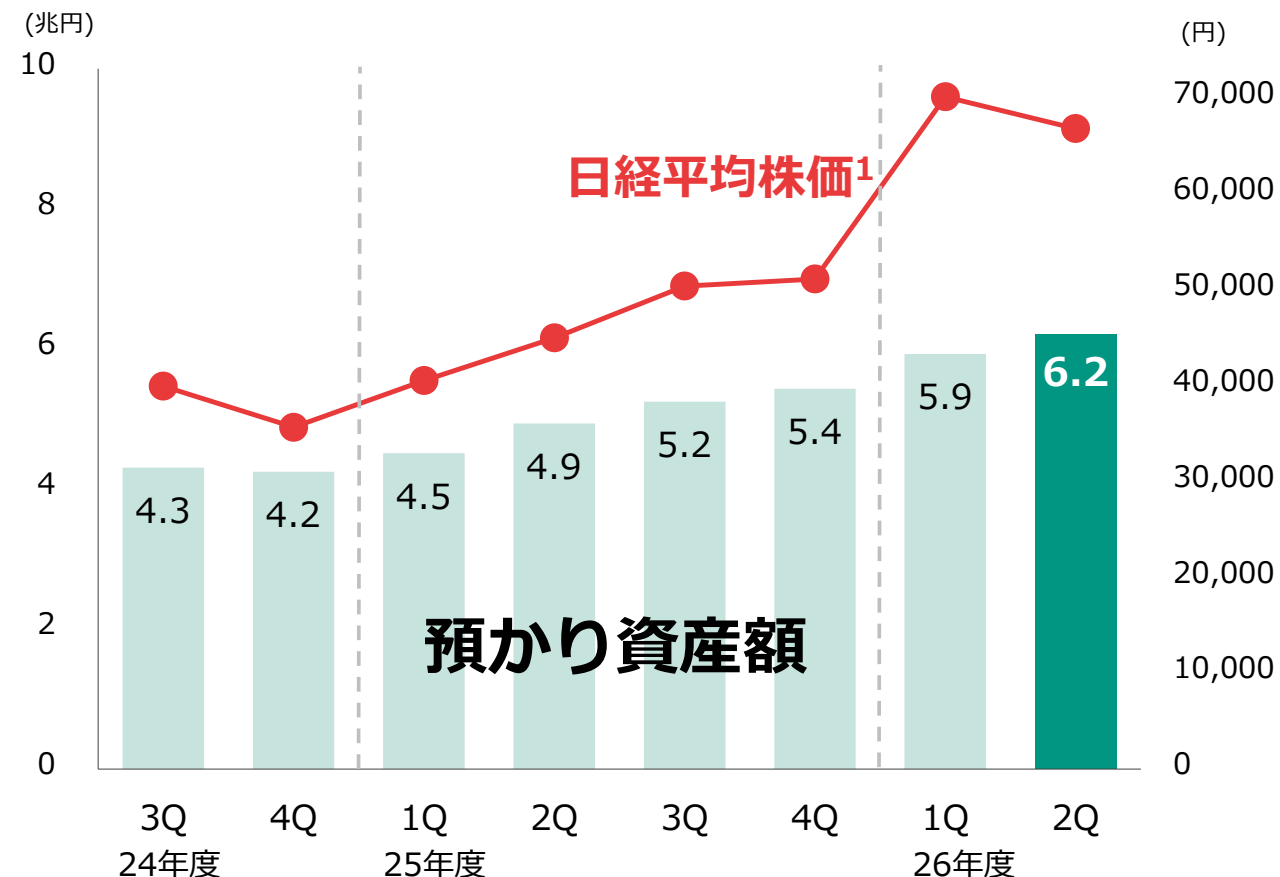
口座数・預かり資産

2Qの新規口座開設数は月間平均 約12,350口座

口座数の推移



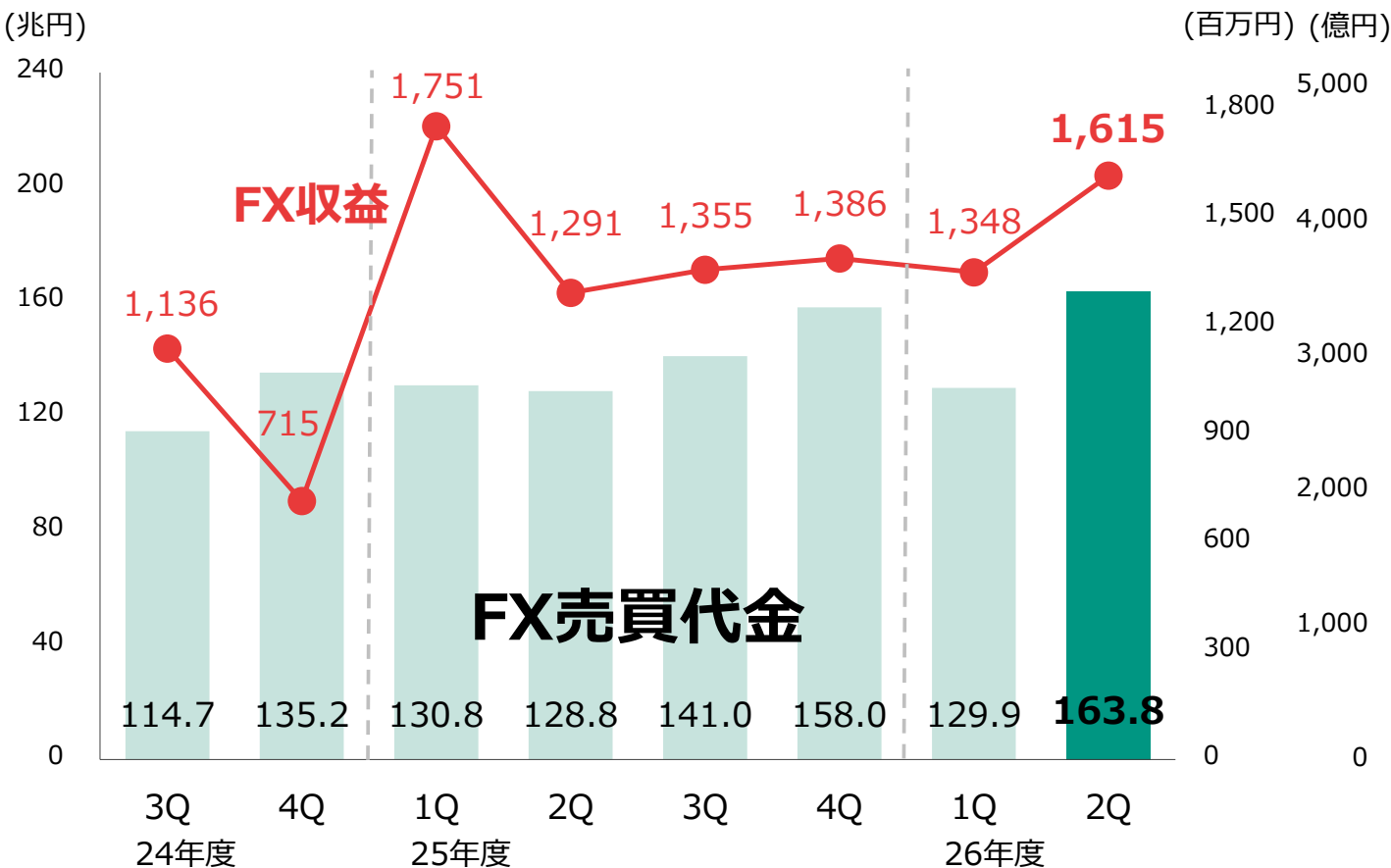
預かり資産



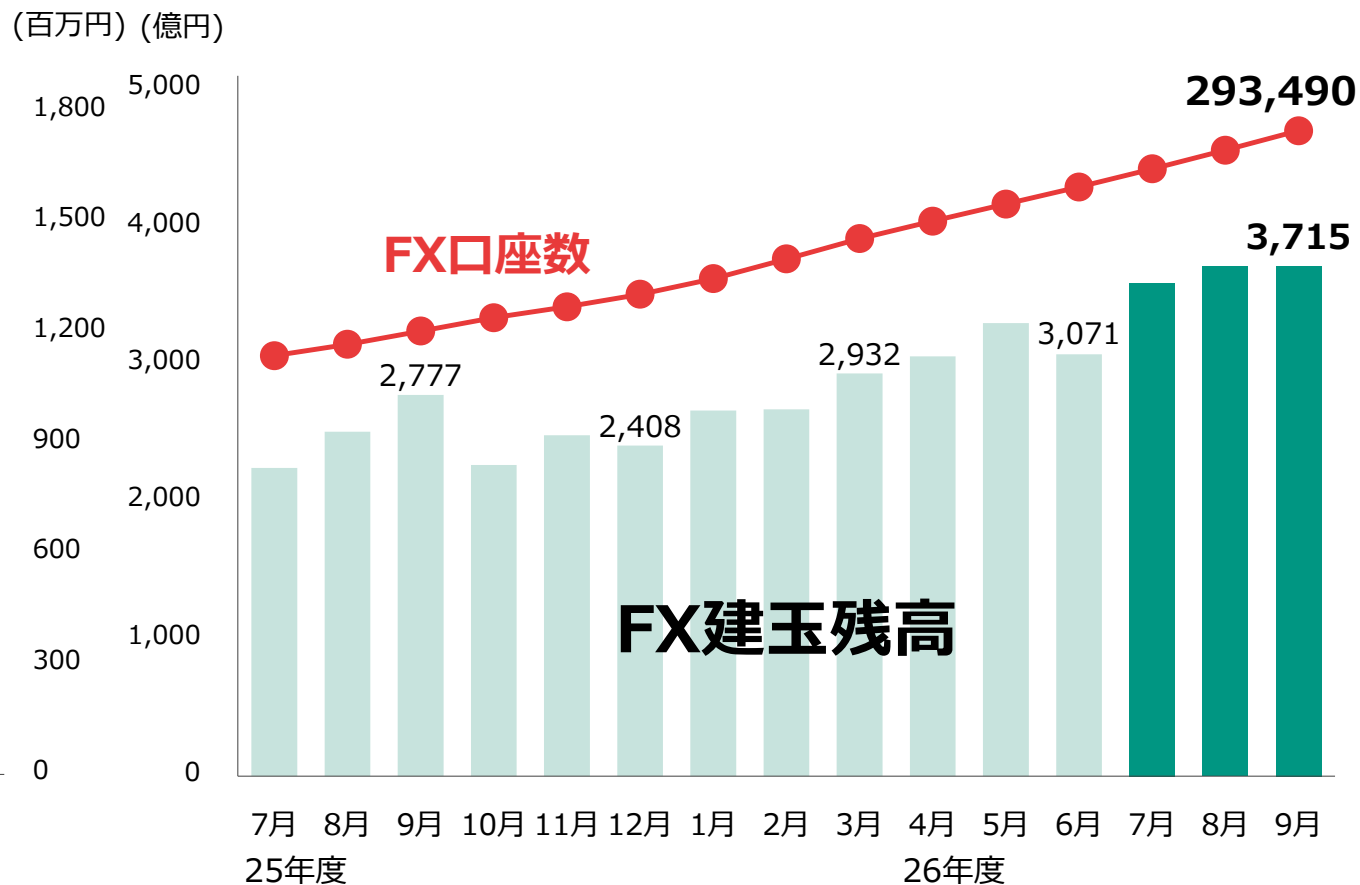
注1: 日経平均株価は各期末終値

2Qの売買代金は **163.8兆円**、建玉残高は **3,715億円**

FX売買代金とFX収益

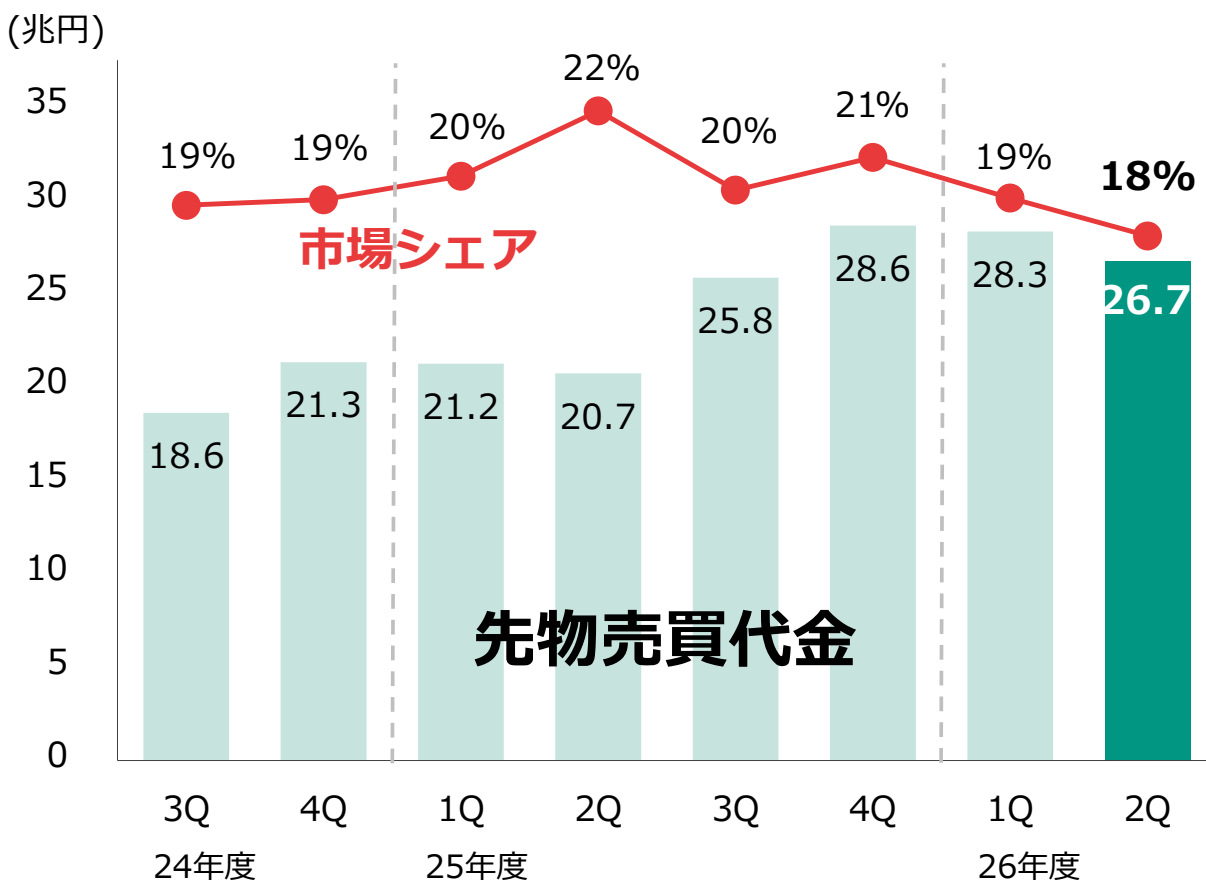


FX建玉残高とFX口座数

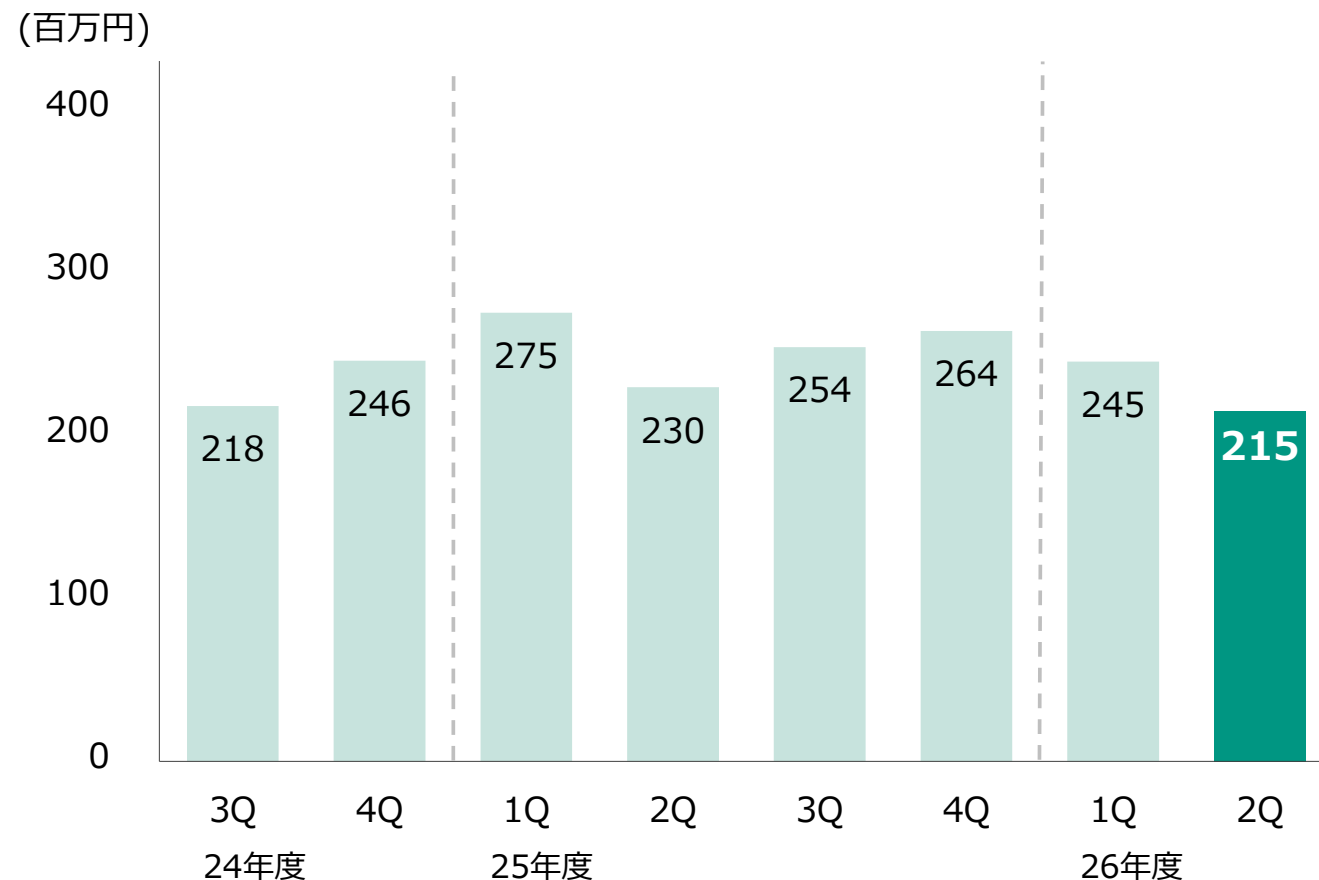


当社の市場シェアは **18%**

先物売買代金と市場シェア

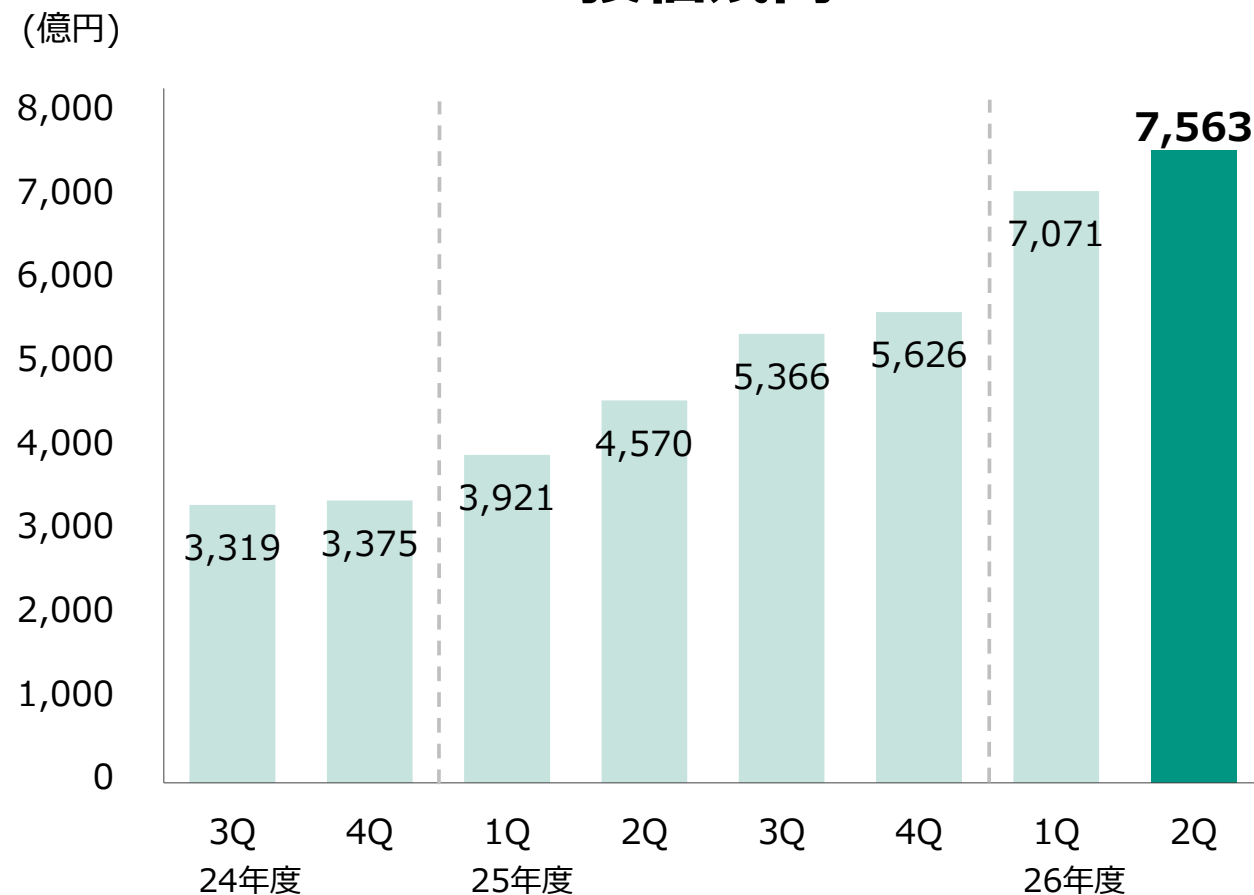


先物・オプション収益

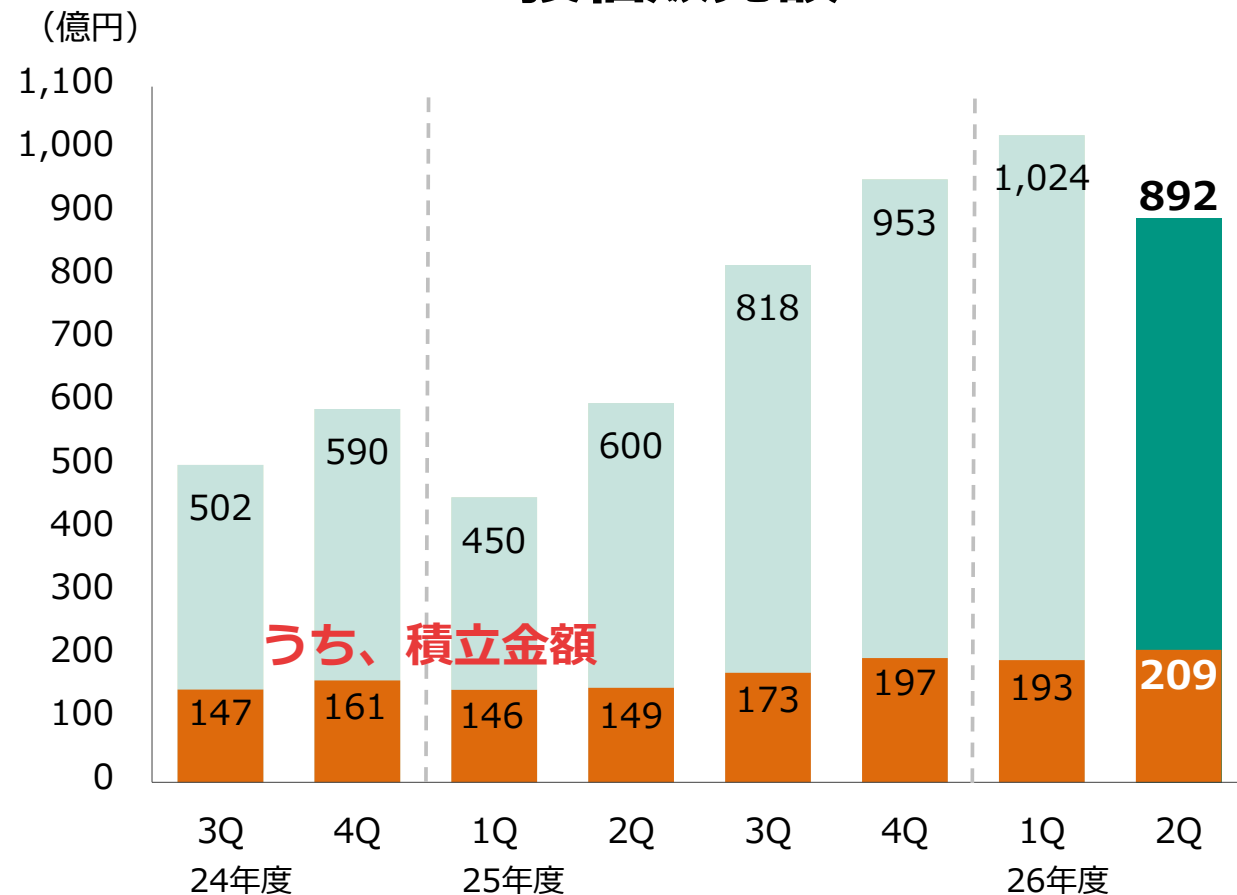


投資信託の残高は **7,563億円**
取扱銘柄数は **1,980本**（2026年9月末時点）

投信残高

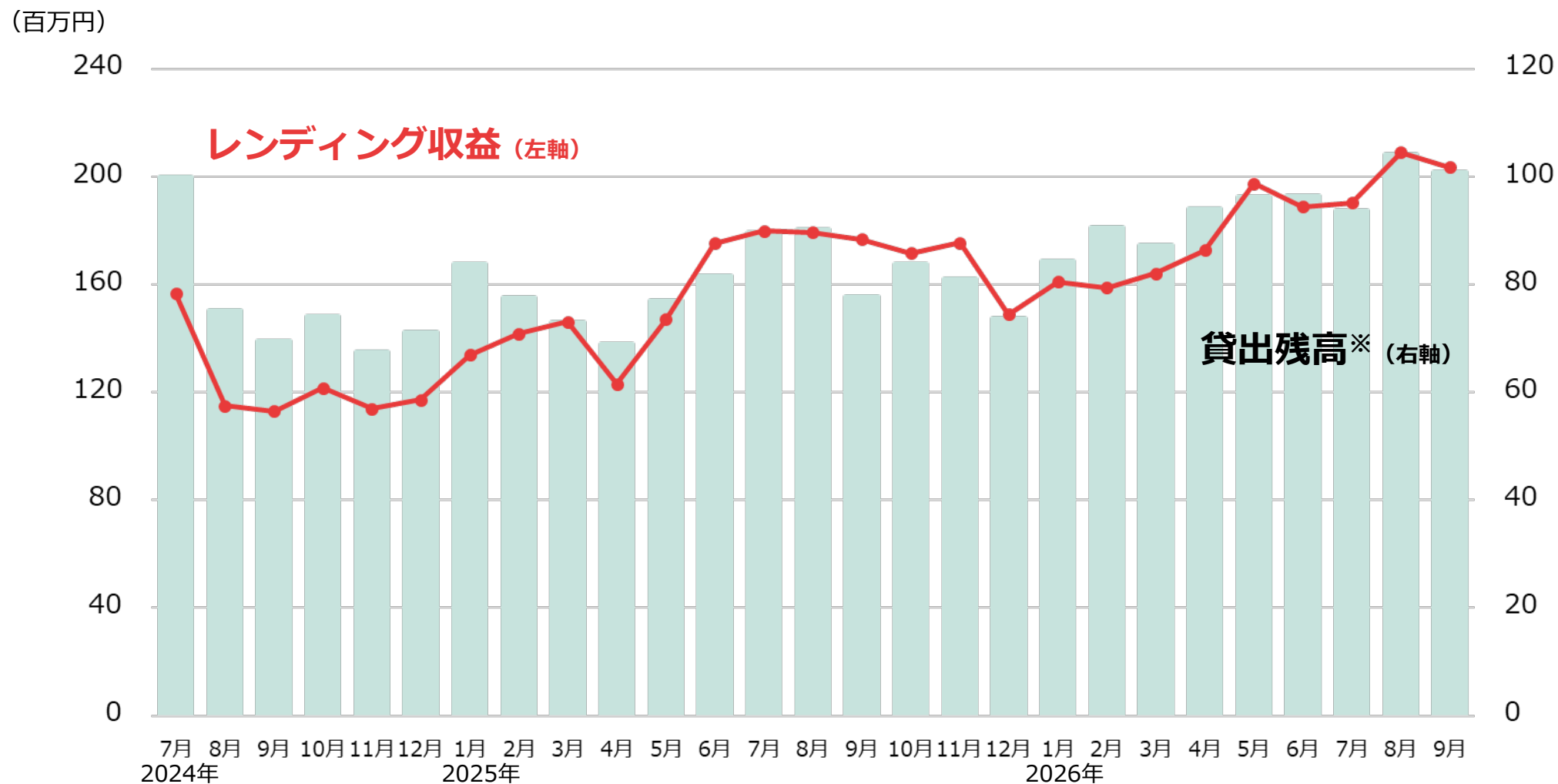


投信販売額



レンディング

貸出残高、収益ともに増加



経営戦略・取組み施策

松井証券を身近に感じるCMで、ブランドの認知度を強化

■ 松井秀喜さんを起用

- ✓ 金融と親和性が高い野球関心層にフォーカス



■ 各社の認知度（2026年7月）

社名	認知度
SBI	73.9%
楽天	72.3%
松井	59.7%
マネックス	49.3%
三菱UFJ eスマート	41.2%

「投資×エンタメ」の番組がアクティブな個人投資家に好評

■ MATSUI SUMMIT

- ✓ 有識者のキャスティングや、白熱の対談が個人投資家に人気



【GOOGLより富士通？】日本の勝機はAIより量子コンピュータ？/村田製作所など積層セラミックコンデンサは世界トップ？/半導体とミニマルファブ/中島聡×ものづくり太郎×野村泰紀×成田修造【松井証券】

■ テスタの魔法株学校Part3

- ✓ 著名なトレーダーの取引を追うコンテンツが好評



【投資女王降臨】億トレちよる子の勝利の方程式 松井証券 ～テスタの魔法株学校Part3～ #5

業界No.1のYouTubeが新たなビジネスの基盤へ

■ チャンネル登録者・総再生回数

社名	登録者数	総再生回数
松井	107万人	2億回
楽天 (トウシル)	50万人	1億回
SBI (ビジネスドライブ!)	121万人	4,175万回
松井証券 マーケットナビ	20.5万人	3,179万回
マネックス (マネックスオンデマンド)	14.8万人	2,984万回
三菱UFJ eスマート (投資情報専門チャンネル)	8.99万人	500万回

オウンドメディアによる新たな価値提供

業界No.1の投資情報メディアを活用し、
新たな事業機会を創出



※2026年10月9日時点の登録者数・総再生回数を記載、総再生回数順に掲載

オウンドメディアを活用した新たな取組み

■ 上場企業のIR支援

- ✓ コンテンツ制作ノウハウを生かし、上場企業の個人株主獲得をサポート



【フィジカルAIの神経網】ロボットを動かすのに必要不可欠な通信に着目せよ/通信プラットフォームMEEQはテンバガーになれるのか? 【松井証券】

■ 独自性のある投信の認知拡大

- ✓ 運用会社の認知・理解・共感を広げ、AUMの拡大に貢献



【株価2倍も夢じゃない!?】TOB銘柄の見抜き方/再現性高く見つける5条件/収録前日に電通総研を的中/IPO・MBOって?/オモロー山下・ラフ×ラフ高梨結・大木将充 【松井証券インベスター☆マスター】

話題の銘柄や注目セクターを解説する動画が人気

■ マーケットナビ (YouTubeサブチャンネル)

タイトル	再生回数
	15万回
【探せ！来年のキオクシア・メタプラ銘柄】 大川智宏氏：岡村友哉氏のベンチャー分析法 株のお兄さんS2	
【元キオクシア開発者登場】もふ社長が半導体メモリを徹底解説【米国株キャスト】	12万回
【年末まで要注意】大川智宏氏：AI半導体株で大負けしたヘッジファンドも… 株のお兄さんS2	10万回

※2026年10月1日時点の再生回数

■ マネーサテライト (オウンドメディア)

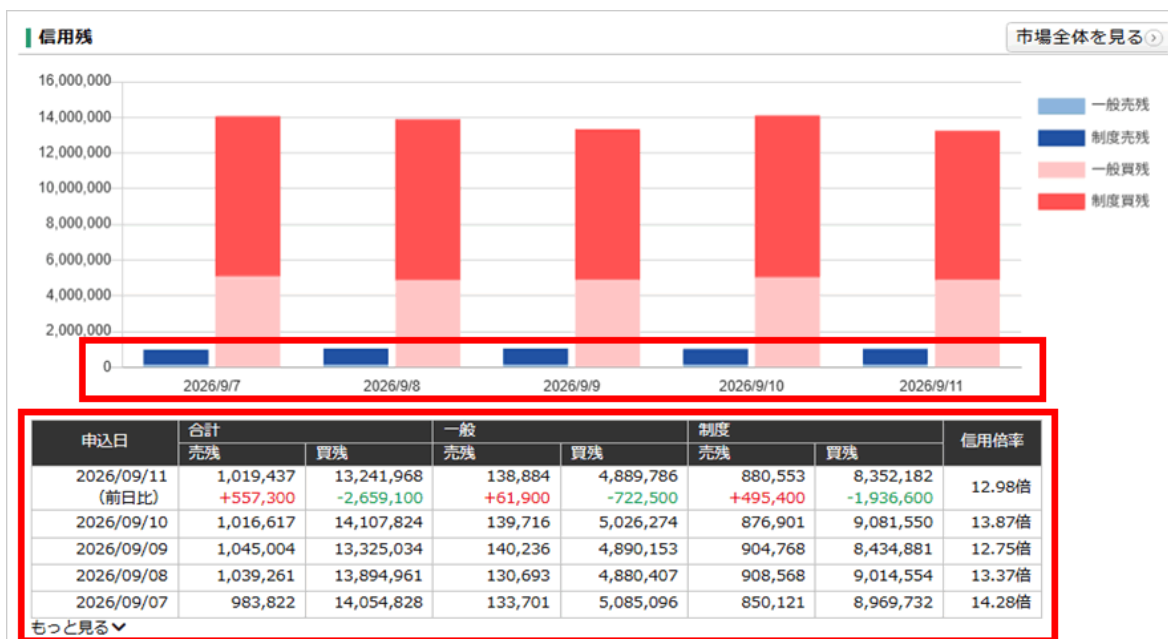
タイトル	再生回数
	1.3万回
【速報】エヌビディア27年第2四半期決算を解説！メモリ関連は2028年まで強気継続？	
【日経平均は正念場？】メモリ・MLCC関連株が急落で資金シフトか？今が仕込み時の銘柄も!?	9,954回
【速報】為替介入なしで米ドル/円急落!? 急激に円高進行した理由を解説！	6,584回

※2026年10月1日時点の再生回数

お客様の声に応え、分析環境をさらに充実

■ 信用取引残高の日次データ提供

- ✓ 前日の確定残高と当日の増減から、実態に近い当日の残高を把握可能



■ 日本株アプリへの機能追加

- ✓ 売買動向・サブチャートへ信用倍率を追加
- ✓ チャートの日中足の足種に20分足、60分足、2時間足、4時間足を追加



ユーザーから高評価を獲得

- ✓ AppStore評価 **4.3** / 5
- ✓ Google Play評価 **4.2** / 5

AIレポートの提供と機能改善で取引を促進

■ FX生成AIレポート

- ✓ お客様の取引動向を生成AIが分析し、取引のヒントを提供

■ 自動売買機能のアップデート

- ✓ 必要証拠金や損益の事前確認を通じ、運用計画の策定をサポート

9月に決済でプラスだったのは、売りだけ

決済した損益の合計を、買いポジションと売りポジションに分けました。太字の列が9月です。

決済した損益の合計	9月	8月	7月
売りポジション	プラス	マイナス	マイナス
買いポジション	マイナス (8月の約2.7倍)	マイナス	マイナス

売りポジション



プラス

9月に決済した損益の合計



円高に向かった1週間で、売りポジションは値下がりを経験して利益として決済できた

買いポジション



マイナス

9月に決済した損益の合計
8月の約2.7倍

松井証券
MATSUI FX

自動売買シミュレーション

提供開始

高まる米国株取引のニーズに対応

■ 買付代金ランキング

✓ 日本株同様、AI・半導体銘柄が人気

銘柄名	
1	マイクロン テクノロジー
2	Direxion デイリー 半導体株 ブル3倍 E T F
3	Direxion デイリー 半導体株 ベア3倍 E T F
4	サンディスク
5	スペースX
6	i シェアーズ米国債0 - 1 年 E T F
7	エヌビディア
8	マーベル テクノロジー グループ
9	ルメンタム ホールディングス
10	S Kハイニックス

■ 取引時間の拡大

✓ プレマーケットでの取引に加え、
23時間取引に対応（12/6～）



政策金利に応じて、預金金利を機動的に引上げ

✓ 証券残高に応じた金利の適用
(10月1日～)

ランク種別	証券残高合計*1	適用金利*2
プラチナ	1,000万円以上	年0.85%
ゴールド	100万円以上	年0.72%
レギュラー	100万円未満	年0.61%

✓ MATSUI Bankの状況
残高827億円、21万口座*3

✓ 他行の円普通預金金利*4

auじぶん銀行	最大年0.75%
SBI新生銀行	最大年0.60%
楽天銀行	最大年0.74%

※1 証券残高は、日本株(現物残高・信用建玉)、米国株(現物残高・信用建玉)、国内公募投信残高が対象です。
※2 年利率・税引前。個人のお客様については、利息に対して20.315%(国税15.315%(復興特別所得税を含む)、地方税5%)の税率により源泉徴収されます(源泉分離課税)。マル優のお取扱いはありません。円普通預金の金利は変動金利です。2026年10月1日現在の金利です。

※3 預金残高・口座数は、2026年9月25日時点。
※4 2026年10月時点の円普通預金金利(税引前)を掲載、金利適用には各社条件有。金利・サービス内容は予告なく変更される場合があります。最新の情報は各銀行の公式サイトをご確認ください。
※ 松井証券はドコモSMTBネット銀行を所属銀行とする銀行代理業(許可番号：関東財務局長(銀代) 第466号)を行っています。

キャンペーンや銘柄追加を通じ、投信の選択肢を拡充

■ 継続的にタイアップを実施

- ✓ 8社とのコラボレーションを実現

■ iDeCoの銘柄追加(12/1～)

- ✓ 業界最多水準の44種類*₁
- ✓ iDeCoの投信もポイント還元の対象

 アセットマネジメントOne × 

投資信託でもっとお得にポイントがもらえる!

購入 クレカ積立ポイント

保有 投信残高ポイントサービス

最大 **3.0%** 還元

最大 **1.17%** 還元

キャンペーン期間 2026年10月1日(木)～2027年3月31日(水)

銘柄名	ポイント還元率* ₂
iFreeNEXT FANG+インデックス	0.32%
ニッセイNASDAQ100インデックスファンド<購入・換金手数料なし>	0.05%
三菱UFJターゲット・イヤー・ファンド2065、2070（確定拠出年金）	0.16%

投資信託でもっとお得にポイントが貯まる! | 松井証券 (過去のキャンペーン (アライアンス・バーンスタイン、三井住友DSAM、大和AM、りそなAM、三菱UFJAM、BNY、ファイブスター))

※1 2026年10月9日時点、松井証券調べ。法令上の商品数はターゲットシリーズを1商品とするため33商品です。
※2 「最大1%貯まる投信残高ポイントサービス」の対象

つながりやすくクオリティの高いサポートを提供

■ つながりやすいサポート体制

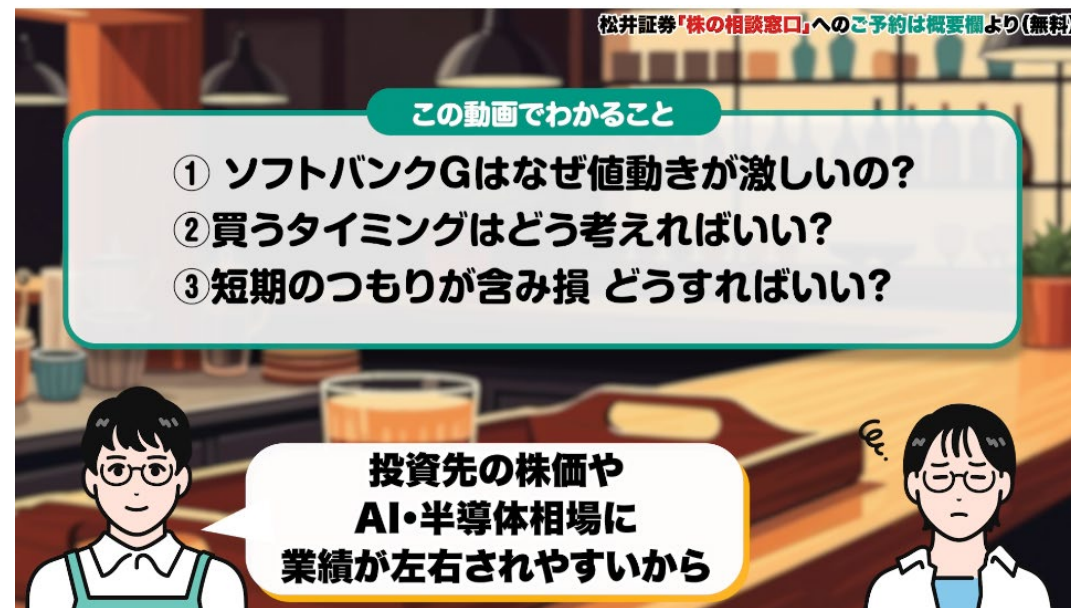
- ✓ 応答率が高水準を維持
- ✓ 1口座当たりの外務員数はネット証券最多

社名	外務員/口座
松井	100
マネックス	76
三菱UFJ eスマート	68
SBI	57
楽天	41

※各社公表データ（2026年9月末時点）より松井証券作成。「外務員/口座」比率は、松井証券100万口座あたりの外務員比率を100とした場合の割合

■ 動画コンテンツ「株相談喫茶」

- ✓ 「株の取引相談窓口」に寄せられた投資相談をAIで効率的に動画化
- ✓ 投資家の悩みをQ&A形式で解決



【動画】株のお悩みは「株相談喫茶(かぶそうだんきっさ)」シリーズで解決！ | 松井証券

直近の脅威を的確に把握し、経営主導・全社横断で継続対応

■ 直近の脅威動向

- CMS（WordPress等）・PHPの**新たな脆弱性の発覚**
- **APIの不備を突く新たな攻撃手法（A2B攻撃*）の出現**
- 委託先・クラウドを経由した**サプライチェーン型被害の拡大**

■ 当社の対応状況

✓ 脅威情報の収集・分析・点検

サイバー攻撃の発生状況や脆弱性情報、攻撃手法等を、専門家と連携して継続的に情報収集・調査・分析を行うとともに、自社システムのセキュリティ状況について点検を実施

✓ モニタリング

攻撃者による脆弱性探索やサイバー攻撃の動向を継続的にモニタリングし、Web Application Firewall等による攻撃の検知・遮断を実施

✓ 委託先システムの点検

個人情報扱う全ての委託先において、システムの脆弱性に対する評価、修正プログラムの適用、バージョンアップ等の必要な対策が適切に実施されるよう管理

※App-to-Backend Attack:公開されているスマホアプリ（主にAndroid）を解析し、アプリが利用するAPIの接続先や仕様を特定したうえで、その情報を使ってバックエンドサーバーを攻撃する手法

■ 強い**ブランド**の構築

- ✓ 認知度の向上
- ✓ 顧客基盤の拡大

■ **ラインアップ**の充実、**特色のあるサービス**の提供

- ✓ CFDサービスの展開
- ✓ 米国株式市場23時間化への対応

■ **サービスクオリティ**の向上

- ✓ UI/UXの向上
- ✓ カスタマーサポートの拡充
- ✓ セキュリティの強化

■ **新規事業の探索・事業の多角化**

- ✓ 新たな成長領域の探索

Appendix

金利上昇時のBSにおける影響範囲と業績への影響

収益増加（金融収益）

主に定期預金で運用
金利上昇により
運用収益増加

運用

預託金
7,409億円

調達

預かり金
4,475億円

受入保証金
3,785億円

ニュートラルor

収益増加（金融収益）

貸付金利を引き上げれば収益増加（他社動向の影響）

信用取引貸付金
（信用買残高）
5,095億円

借入金
4,458億円

費用増加（金融費用）

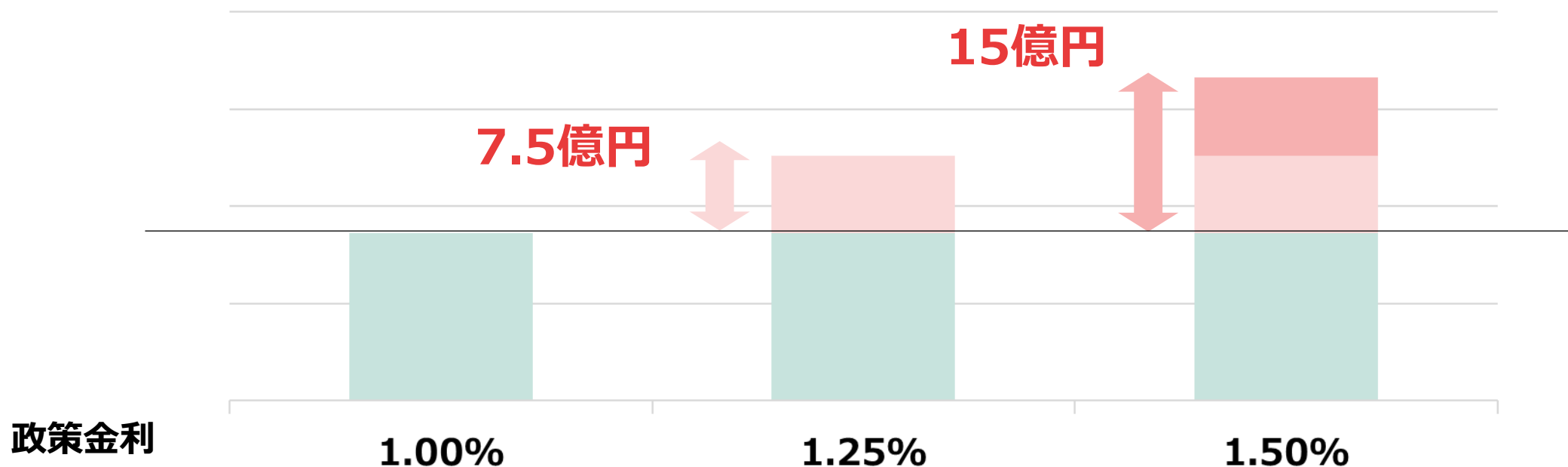
信用取引の資金調達
コストの上昇により
費用増加

政策金利+25bpあたり7.5億円/年の増収

■ 預託金の運用収益と支払利息の差額の推移イメージ

【シミュレーションの前提】

- ✓ 預託金の運用額7,000億円、借入金4,000億円
- ✓ 政策金利25bp上昇につき、運用金利・調達金利ともに25bpアップ
- ✓ $7,000\text{億円} \times 25\text{bp} - 4,000\text{億円} \times 25\text{bp} = 7.5\text{億円}$



業績推移（四半期推移）①

（単位：百万円）

	2025年3月期		2026年3月期				2027年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
営業収益	9,413	9,506	11,407	12,432	13,454	15,367	17,299	16,750
純営業収益	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629	14,135	15,885	14,973
販管費	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383	7,182	7,123	7,251
営業利益	3,576	3,160	4,668	5,594	6,247	6,953	8,763	7,722
経常利益	3,531	2,859	4,536	5,615	6,754	6,907	8,856	7,672
当期純利益	2,381	2,022	2,872	3,663	4,534	4,411	5,609	4,826
営業収益経常利益率	38%	30%	40%	45%	50%	45%	51%	46%
当社株式売買代金（兆円）	13.6	13.8	15.2	16.4	19.4	22.7	32.2	31.2
当社信用取引平残（億円）	3,430	3,533	3,285	3,388	3,745	4,266	4,944	5,343

業績推移（四半期推移）②

(単位：百万円)

	2025年3月期		2026年3月期				2027年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受入手数料	4,604	4,772	5,246	6,101	6,736	7,880	8,765	7,343
委託手数料	4,320	4,505	4,996	5,823	6,398	7,588	8,440	6,981
株式・ETF	4,102	4,258	4,721	5,593	6,143	7,324	8,194	6,766
先物・オプション	218	246	275	230	254	264	245	215
その他	284	267	250	278	338	292	326	362
トレーディング損益	1,128	700	1,759	1,295	1,365	1,399	1,366	1,639
金融収支	3,219	3,339	3,708	4,214	4,529	4,855	5,748	5,986
金融収益	3,681	4,034	4,402	5,036	5,354	6,087	7,162	7,763
金融費用	463	695	694	822	825	1,232	1,414	1,777
純営業収益	8,951	8,811	10,713	11,610	12,629	14,135	15,885	14,973
当社株式売買代金（兆円）	13.6	13.8	15.2	16.4	19.4	22.7	32.2	31.2
当社信用取引平残（億円）	3,430	3,533	3,285	3,388	3,745	4,266	4,944	5,343

業績推移（四半期推移）③

(単位：百万円)

	2025年3月期		2026年3月期				2027年3月期	
	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
取引関係費	1,653	1,911	1,925	1,849	2,139	2,537	2,443	2,493
取引所・協会費	369	390	433	439	458	510	641	617
通信・運送費	329	339	362	347	351	360	358	354
広告宣伝費	656	890	834	741	975	1,291	995	1,061
人件費	999	979	1,227	1,132	1,169	1,399	1,289	1,291
不動産関係費	282	286	305	303	302	330	361	406
事務費	1,382	1,374	1,465	1,600	1,635	1,666	1,743	1,815
減価償却費	924	955	919	911	944	967	941	975
租税公課	104	116	132	138	155	180	217	183
貸倒引当金繰入	△ 36	△ 1	△ 3	3	△ 28	38	25	△ 2
その他	66	31	75	81	67	65	103	91
販管費合計	5,374	5,652	6,045	6,016	6,383	7,182	7,123	7,251

投資をまじめに、おもしろく。

MATSUI

松井証券

本資料に記載している事項は、資料作成時点における弊社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、今後、予告なしに変更することがあります。なお、本資料で使用するデータおよび表現等の欠落・誤謬等につきましてはその責を負いかねますのでご了承ください。

本資料のいかなる部分も一切の権利は松井証券株式会社に属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

松井証券株式会社 戦略企画部 IR担当

Tel : 03-5216-0784 Mail : ir@matsui.co.jp